広報
ふくしま
2018
9
No.742

揮毫／名誉町民 秋元 貢氏（第58代横綱千代の富士）

＝今月号の主な内容＝

- 輝く我が福島町「人財」 P 2
- 町長のまちづくり奮闘記 P 4
- 福島町議会定例会8月会議　ほか P 5
- 『第32回やるべ福島イカまつり』特集 P 6
- タウン情報 P 8
- 福島・松前中学校野球部合同チームの全国大会出場 P 9
- 長野県木曽町及び長崎県松浦市との生徒友好交流事業 P10
- 人事行政の運営等の状況の公表 P12
- 役場からのお知らせ P14
- 福島町合葬式墓地の完成について P15
- 国民年金のお知らせ P16
- 『かんたんおやつの料理教室』について P17
- 生涯学習コーナー P18
- 診療所だより～やまゆりの風～ P20
- 今月の行事予定 P21
- 地域おこし協力隊のふくしま散歩！ P22
- お知らせ　ほか P23
- ちびっこギャラリー　ほか P25
- わが家のアイドルで～す　ほか P26

北方領土返還要求運動のシンボルの花「千島桜」

表紙：海峡横綱ビーチで交流を楽しむ、北海道福島町及び長野県木曽町の中学生の皆さん（8月7日（火））　提供：福島町まちづくり工房

幅広い分野で、地域の福祉向上を図る…

福島町社会福祉協議会

今回は、福島町社会福祉協議会を代表して、事務局長の金谷（かなや）　栄一郎（えいいちろう）さんを取材させていただきました。

同協議会は、現在20名で活動しており、訪問介護などによる介護関連事業や福祉団体への補助及び育成、高齢者宅などの除排雪事業等、さまざまな分野で事業を行っています。（上写真は同協議会の皆さん、中央が事務局長の金谷さん）

問1．福島町社会福祉協議会ができたのはいつですか？

社会福祉協議会は、民間の社会福祉活動を推進することを目的としており、昭和26年に制定された社会福祉事業法に基づいて、全国の市町村に必ず設置されている非営利民間組織です。福島町では、昭和62年7月1日に設置されました。

問2．事業内容について、詳しく教えてください！

介護関連事業を主としており、ホームヘルパーが自宅を訪問して身体の介護や生活支援を行う「訪問介護事業」、訪問入浴サービス車両による、自宅で入浴できない方への「訪問入浴介護事業」、一人で病院を受診するのが困難な方をリフト車で送迎する「移送サービス」、在宅の要介護者が適切に介護サービスを利用できるようお手伝いする「居宅介護支援事業」などを行っています。なお、「訪問入浴事業」は、西南4町（松前町・福島町・知内町・木古内町）で現在福島町のみが行っており、浴槽は冬でも湯冷めしにくい、最新のものを使用しています。

また、平成24年以降、町内の高齢者を戸別訪問し、世帯状況や緊急時の連絡先、主治医等の情報を把握して支援台帳を作成しています。介護関連事業に役立てているほか、災害時の迅速な救助活動につなげられるよう努めています。

さらに、一人暮らしの高齢者を支援するため、定期的に電話をかけて安否を確認する「安心サポート電話事業」も行っています。電話に出てもらえなかった場合、時間をおいてから何度か電話をかけ、それでも出なかった場合は自宅へ訪問します。今年の3月末現在の登録者は26名で、電話回数は1，367回、そのうち体調不良者への緊急対応を3回行い、高齢者の命を救うことができました。

また、高齢者だけでなく、さまざまな生活相談の窓口業務も行っ

▲訪問入浴サービス車両

ています。金銭的に困っている相談者へは、生活資金や子どもの教育資金として「生活福祉資金」の小口貸し付けを行い、求職中の相談者には、上部の組織と協議の上、就職先の紹介を行いました。

相談していただいたことは、どんなことでも各関係機関へ協議の上、解決できるよう努めています。

▲ヘルパー活動者とホームヘルパーの皆さん

問3．事業を行う上で、心がけていることはありますか？

本協議会で行う事業は、どれも人の身体や心と接します。大変なこともありますが、人と接する事業である以上、利用者を不安や不快にさせてしまってはなりません。常に明るく、笑顔でいることを心がけています。

また、能力や技術の向上を図り、積極的な研修への参加や開催を行っています。時間や予算に余裕があれば町外の研修へ参加しますが、中には参加できない職員もいます。

そこで、福島町内で介護に従事している方を対象に、年に3回「介護技術研修会」を開催し、専門的な知識やメンタルヘルス、高齢者への適切な対応方法等を学んでいます。町内にある複数の介護事業所の職員が集まるため、介護職員同士の情報交換や、交流の輪を広げる場としても活用できています。

今年度は第1回研修会を7月に開催し、テキストを通して介護職員の法令について学んだほか、介護現場を題材とした映画の上映会を行いました。今後も「楽しく学べる」を重点に置き、10月と来年の2月、または3月に開催する予定です。

▲介護技術研修会の様子

問4．事業を通して、印象深かったことは何ですか？

歩くことが難しかった利用者が、訪問介護事業によって歩けるようになった事例があります。嬉しさからか表情が明るくなり、こちらも嬉しくなったのを覚えています。

また、各事業内容について、利用者や家族の方へ事前に説明は行いますが、現場では説明以上に深いことを行います。事業終了後、利用者や家族の方に「ありがとうございました」と感謝の言葉をかけていただけると、とても心が温まり、やりがいを感じます。

▲訪問介護事業の利用者とホームヘルパー

問5．最後に、今後の目標を教えてください！

残念なことに、町内では一昨年から2年連続で高齢者の孤独死が発生しています。近隣住民とのつながりが希薄化している都会でしか起こらないと思っていたことが、この町でも起こってしまいました。とてもショックでしたが、地域での声かけや見守り等をはじめとする近隣住民とのつながりの大切さを、改めて痛感させられました。

本協議会ではさまざまな事業を行っていますが、財政状況が厳しいゆえに、事務職員の採用を控えるなど、人員不足に陥っています。また、介護職員の人材不足も課題となっています。

特に、福島町は高齢化が著しく進んでいる町であり、町全体においても、介護職員が不足しているのが現状です。

本協議会としても、福祉の現場に携わる職員の処遇及び職場環境の改善を推進し、一人でも多くの町民の方に介護職を目指していただき、地域福祉の充実につながるよう願っています。

第35号 町長のまちづくり奮闘記

～元気で笑顔のあふれる福島町を実現するために～
【福島中学校野球部全国大会出場を祝う・・・】

地球温暖化の影響と思われるような異常気象がここ数年多発しており、今年は西日本を中心に異常な猛暑が続いております。

反面、北海道は曇りの日が多く続きましたが、ようやく七月下旬頃から夏らしい天気が続いております。

そんな中、嬉しい話題として、知内町と木古内町を会場に七月二十八日（土）から三十一日（火）の期間で開催された、「全道中学校体育大会軟式野球大会」において、「福島・松前中学校」の合同チームが見事優勝を成し遂げ、広島県呉市で開催される全国大会へ出場いたします。

全道大会の決勝戦では、延長八回に地元の馬躰選手が見事な満塁ホームランを打ち、逆転勝ちしました。

福島中学校の野球部が全国大会へ出場するのは、初めての快挙であり、町全体に喜びが広がっている感じがいたします。

七日（火）には、急遽でありましたが役場庁舎前で出場選手の壮行式を行い、保護者をはじめ多くの町民の方が駆けつけ、私も町民を代表し激励をさせていただきました。

是非、全国大会でも北海道の代表として誇りを持ち、頂点を目指していただきたいと期待をしております。

子ども達がこの貴重な経験をすることで、大きく成長することを期待するとともに、後輩たちが後に続くことを願うものです。

がんばれ福中ファイト！

追伸：八月二十一日(火)、炎天下の中、東広島運動公園野球場において、岐阜県垂井町立不破中学校と初戦を戦いました。子ども達は全国の舞台で臆することなくハツラツとプレーをし、終始押し気味の展開でしたが、健闘むなしく破れてしまいました。

八月五日（日）に、「北海きたえーる」において、「北海道百五十年記念式典」が開催され、参加をさせていただきました。

当日は、天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、高橋はるみ知事の式辞で始まり、第一部の式典、第二部が記念プログラム、第三部がスペシャルライブの三部構成で式典が行われました。

第一部で、未来への応援歌「イランカラプテ（こんにちは）～君に逢えてよかった～」を会場全体で大合唱しましたが、歌詞の中の「君に逢えてよかった　今日はいい日だ」の言葉が大変印象に残りました。

また、アイヌ民族の伝統芸能・地域の伝承芸能が披露され、若いアイヌの方々の歌声が大変美しく感じられ、心にしみてきました。

続いて、地域伝承芸能として、松前神楽と江差追分が披露され、改めて道南地域の歴史の深さを感じ、特に、江差追分の唄い手の菊地勲さんの会場一杯にしみ渡る追分は、情感に響くものがあり感動いたしました。

第二部の記念プログラムでは、高校生による吹奏楽ダンスや書道パフォーマンスなどが披露されました。

第三部のスペシャルライブでは、北海道出身の大黒摩季さんのミニコラボステージがあり、最後は、会場の全員が一体となり、「ララララ」の大合唱で大変盛り上がり終了となりました。

改めて、北海道の百五十年の歴史を感じ、先人たちの苦労と思いに感謝するとともに、先人たちの思いを新たな五十年、百年、百五十年先に伝え、つなげていかなければならないと思います。

福島町議会定例会（8月会議）

平成30年度町議会定例会8月会議は、8月8日（水）に開催され、行政報告のほか議案7件が審議され、原案どおり可決されました。

主な内容は、次のとおりです。

☆契約の締結

●町道福島月崎幹線整備工事請負契約の締結について

（契約の目的）
町道福島月崎幹線整備工事

（契約の方法）
指名競争入札

（契約の金額）
5千22万円

（契約の相手方）
松前郡福島町字月崎318番地の1
石岡・創拓経常建設共同企業体
代表者　株式会社石岡組
代表取締役　石岡　眞

☆財産の取得

【1件目】
・防犯灯LED化照明導入（その1）一式
・取得金額
1千227万9千600円
・取得の相手方
檜山郡厚沢部町字富栄611番地4
株式会社桧山電気工業
代表取締役　国仙　勝彦

【2件目】
・防犯灯LED化照明導入（その2）一式
・取得金額
1千4万4千円
・取得の相手方
松前郡福島町字三岳196番地11
福島電工
代表　花田　康一

【3件目】
・防犯灯LED化照明導入（その3）一式
・取得金額
1千4万4千円
・取得の相手方
松前郡福島町字三岳196番地11
福島電工
代表　花田　康一

【4件目】
・福島町グラスボート
・取得金額
842万1千344円
・契約の相手方
松前郡福島町字吉野315番地53
小笠原造船所
代表　小笠原　明紀

☆補正予算

●平成30年度福島町一般会計補正予算（第4号）

総額で2千979万8千円を追加し、歳入歳出それぞれ40億4千88万9千円としました。

●平成30年度福島町国民健康保険診療所特別会計補正予算（第2号）

総額で4千128万4千円を追加し、歳入歳出それぞれ2億2千475万4千円としました。

工事等入札結果の公表

町発注の工事等入札結果の状況をお知らせします。詳しい資料は、役場総務課窓口で閲覧いただけます。

☆入札結果（7月26日～8月21日）

単位：円

工事（業務・物品）名等	落札業者名	予定価格	契約金額	履行期間
吉野母と子の家解体工事	㈲創拓建設	5,248,800	5,086,800	H30.9.21
町道福島月崎幹線配水管布設工事	㈱石岡組	2,797,200	2,592,000	H30.12.25
浄化槽設置（その1）工事	㈱石岡組	11,577,600	11,232,000	H30.10.30
町道月崎幹線整備工事	石岡・創拓経常建設共同企業体	51,537,600	50,220,000	H30.12.25
町道蝦夷ヶ沢線整備工事	中塚建設㈱	15,508,800	14,904,000	H30.11.30
町道公営住宅線歩道拡幅工事	安岡建設工業㈱	25,941,600	25,110,000	H30.12.25
福祉センター高圧受電設備改修工事	㈱桧山電気工業	2,613,600	2,559,600	H30.10.31
防犯灯 LED 化照明導入（その1）	㈱桧山電気工業	12,528,000	12,279,600	H30.11.30
防犯灯 LED 化照明導入（その2）	福島電工	10,260,000	10,044,000	H30.11.30
防犯灯 LED 化照明導入（その3）	福島電工	10,368,000	10,044,000	H30.11.30
町道福島月崎幹線整備工事家屋補償調査委託業務	㈱牧野測量函館支店	2,635,200	2,484,000	H31.3.20
定住促進住宅整備事業用地測量委託業務	㈲中沢測量	2,386,800	2,203,200	H30.10.31
定住促進住宅整備事業地質調査委託業務	日鉄鉱コンサルタント㈱函館営業所	5,464,800	5,130,000	H30.10.31
岩部地区交流センター整備工事	土門建設	17,193,600	17,085,600	H31.1.31
町内会館（宮歌・豊浜）整備工事	㈲小鹿建設	23,436,000	23,166,000	H31.1.31
福島町国民健康保険診療所医師用住宅建設工事	㈲北村建設	37,929,600	37,584,000	H31.1.31

夏のフィナーレを飾るビッグイベント！
第32回やるべ福島イカまつり

８月13日（月）、海峡横綱ビーチにて『第32回やるべ福島イカまつり』が開催されました。

当日は晴天に恵まれ、多くの来場者が訪れました。来場者は吹奏楽ステージや活イカ・活ツブのつかみどり、大ビンゴ抽選会、恒例の花火大会など、さまざまなイベントを楽しみ、会場内は終始大いに盛り上がりました。

福島中学校・福島吹奏楽団による吹奏楽ステージ

▲CMやテレビなどで話題の曲を、楽器の音色や歌、パフォーマンスで楽しく表現し、目と耳で楽しめる、とても盛り上がったステージとなりました。

活イカのつかみどり

▲イカの水しぶきにおどろきながらも、楽しんで活イカをつかみどりしました。

活ツブのつかみどり

▲海水でずぶぬれになりながら、袋いっぱいに活ツブを集めました。

大ビンゴ大会

▲豪華景品を狙い、「やるべ！（リーチ）」と「イカまつり！（ビンゴ）」の声が会場内に響き渡りました。

するめ釣り

▲意外なむずかしさに苦戦しながらも、釣った後は満面の笑みを浮かべていました。

海峡花火大会

▲夜空を彩る花火に人が集い、大歓声が上がりました。

横綱太鼓

▲小学生から大人まで息の合った圧巻の演奏で、会場内を魅了しました。

ちゃんこ鍋の販売

▲美味しいちゃんこ鍋を求め、長蛇の列ができました。

渡島西部森林室による木工教室

▲地域材を活用した木工教室に、子どもたちは夢中で取り組みました。

夏休み中の勉強会！

福島学童保育遠足

7月31日（火）、福島学童保育の遠足が行われました。

函館市の「キラリス函館」にある「はこだてみらい館」で、先端技術を取り入れた遊びを体験し、午後は「キッズプラザ」で汗まみれになりながら遊びを楽しみました。

子どもたちにとって、夏休みの良い経験となりました。

▶遠足を楽しむ子どもたち

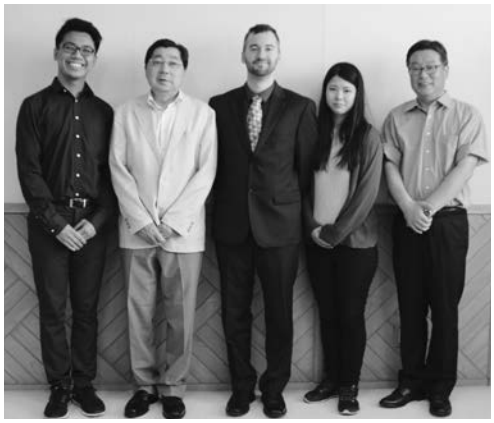
2年間ありがとうございました！

マイケルさんへ感謝状贈呈

福島小学校及び吉岡小学校で、ALT（外国語指導助手）として英語を指導していたマイケル・ディロレンゾさんが、7月31日をもって期間満了により離任することとなり、7月26日（木）、鳴海町長から感謝状が贈呈されました。

マイケルさんには、小学校だけでなく、福島保育所と福島幼稚園でも英語を教えてもらいました。

今後は母国のアメリカへ帰られるとのことでしたので、福島町での経験を活かし、ご活躍されることを期待しています。



▲写真中央がマイケルさん

よろしくお願いします！

ハドソンさん着任

マイケルさんの後任として、ハドソン・デビッド・マイケルさんが、8月1日付けで任用されました。今後、マイケルさんと同じく、各小学校や福島保育所、福島幼稚園へも英語を教えに行きます。

ハドソンさんは、アメリカミシガン州出身の29歳で、関西学院大学での留学経験もあります。運動が大好きなので、走っているところを見かけたら、気軽に声をかけてください。

▶ハドソンさん

がんに負けないまちづくり！

がん予防・出前講座

町では平成28年度より「がん対策基本条例」を施行し、各種事業を実施していますが、昨年度より、働く世代の『がん予防・出前講座』を実施しています。

8月6日（月）には、福島町社会福祉協議会に保健師が出向き、がん予防や検診の重要性などについて理解を深めました。

働く世代の「がん予防・出前講座」の開催を希望される事業所は、役場福祉課までお気軽にご相談ください。

▲出前講座の様子

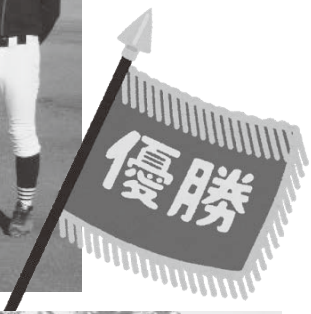
福島中学校・松前中学校野球部 合同チームが 全国中学校野球大会へ出場！

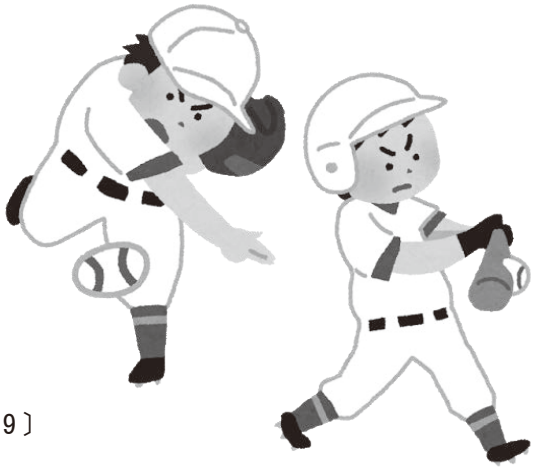
７月２８日（土）から７月３１日（火）までの４日間、知内町しおさい球場及び木古内町鷹取球場にて行われた『第６９回北海道中学校軟式野球大会』において、福島中学校・松前中学校の合同チームが優勝を飾りました。

この優勝により、８月１９日（日）から広島県呉市で開催される『第４０回全国中学校軟式野球大会』への出場が決定し、８月７日（火）には、福島町役場庁舎前で壮行式が行われました。多くの住民の方々や野球少年団の子どもたちが集まり、鳴海町長、溝部議長からの激励の後、選手一人ひとりが抱負を語り、全国大会での活躍を誓いました。

８月２１日（火）、全国大会初戦において岐阜県代表の垂井町立不破中学校と対戦し、健闘しましたが、０対３で惜敗する結果となりました。

皆様には、多大なご声援をいただき、心より感謝申し上げます。今後も精いっぱい躍動してまいりますので、応援の程、よろしくお願いいたします。





長野県木曽町・長崎県松浦市
北海道福島町生徒友好交流事業

福島町が友好市町協定を締結している、**長野県木曽町**及び**長崎県松浦市**との中学生の交流が実施されました。

「長野県木曽町生徒受入」

8月5日（日）から8月8日（水）の日程で、生徒9名と引率者2名が来町しました。木古内駅で新幹線から降りた生徒たちの第一声は「さむ～い!!」前日までは30度越えの暑い北海道でしたが、この日は20度。逆に北海道らしさを感じ取ることができたのではないでしょうか。

役場に着き、緊張した面持ちの9名が、地元福島町の生徒9名と初対面。自己紹介ではぎこちなかったのですが、途中からは笑みがこぼれる場面もあり、翌日からの交流に期待を膨らませました。

2日目は、朝から函館市へ。不安定だった天気は回復し、バスの中でもだいぶ打ち解け、笑い声が響きわたっていました。五稜郭タワーや快晴となった函館山へ行き、記念撮影をしました。

公会堂では、ドレスやタキシードに着替え、最初ははずかしがっていましたが、最後には全員ポーズを決めて、なかなかサマになっていました。

3日目は、町内の施設見学。どこに行くにもあいにくの強風で、全員が楽しみにしていた岩部クルーズも、荒天のため中止となり、とても残念がっていました。暗い面持ちの中、横綱記念館では、案内をしてくれた小笠原副館長が千代の富士の実のお姉さんと知り、「えっ？」と驚き、すぐに記念撮影をお願いし、「お母さんに自慢してやろ～」と暗い気分が吹き飛びました。

どんな強風でも寒くても、「海に入りたい！」という生徒たちの熱い思いに負け、海峡横綱ビーチへ行くことになりました。ビーチは強風のため貸切状態。風が吹く中、「さむ～い」と言いながら、足だけ海の中へ・・・。福島町まちづくり工房の方のご配慮で、生徒たちをドローンで撮影してくれました。木曽町にはない「海」を楽しめたようです。

また、パークゴルフも体験し、あちらこちらから聞こえる生徒の笑い声が、パークゴルフ場に響きわたっていました。

夕食は、宿泊先の庭でバーベキューをし、初めて食べるジンギスカンに「おいしい！おかわり！」と、みるみるうちに食材が無くなっていき、風が大変強く冷たい中でしたが、とても楽しいひと時となりました。

この日の夜は、ゆとらぎ温泉へ行き、その後、一緒に宿泊し、長い夜を楽しんだようです。

あっという間の4日間でしたが、夏の楽しい思い出をつくることができました。

「長崎県松浦市生徒派遣」

8月8日（水）から8月11日（土）の日程で行われた交流では、福島中学校の生徒4名と引率2名で長崎県松浦市を訪れました。

北海道から長崎県松浦市へは飛行機での移動となり、低気圧が近づく中、飛行機が欠航となる不安もありましたが、無事到着することができました。

福岡空港を出た瞬間、北海道との空気の違いを実感し、生徒も落ち着かない雰囲気で、これからの交流を楽しみにしながら生徒交流が始まりました。

8月8日（水）は、松浦市に到着後、すぐに歓迎式を開いていただきました。松浦市教育委員会をはじめ、受入家庭の皆さんの歓迎の後、生徒はそのままホームステイでの受入となりました。民泊ということもあり、生徒の皆さんは緊張した表情でした。

しかし、2日目の朝には全員明るい顔をしており、話をきくと「地元のスーパーへ連れて行ってもらった」、「特産品を食べさせてもらった」等、すぐに受入家庭へ溶け込んでおり、とても安心しました。

8月9日（木）は、松浦市立今福中学校の平和学習に参加し、松浦市民の方から貴重な戦争体験のお話をきかせていただきました。その後は隣の佐世保市へ移動し、水族館の見学でした。海がない木曽町の生徒も一緒だったため、とても楽しそうでした。

8月10日（金）は、松浦市の「鷹島」と「福島」での交流学習だったためバスでの移動が多かったのですが、交流も3日目となると、3市町の生徒がとても仲良くなっており、そのバスの中でさえも、交流の場となっていました。午前中は鷹島埋蔵文化財センターで「元寇」の遺物を見学し、午後からは福島に移動し、船でアジ釣りを体験しました。結果は大漁だったので、それぞれの受入家庭へ持ち帰り、名物であるアジフライ等にしていただいたそうです。

今回の交流事業は松浦市に3市町の生徒が集い、より充実した内容となりました。総勢20名での交流だったので、最後の記念撮影後もしばらくは連絡先の交換等、別れを惜しんでいました。

最後に、今回の交流事業では松浦市教育委員会の方々の温かいおもてなしや、熱中症予防の配慮等、とても感謝しております。交流に参加した生徒は、他市町の新たな友人や経験などを得ることが出来ました。

是非、今後も多くの生徒に参加していただきたいと思います。

平成３０年度
人事行政の運営等の状況の公表

この人事行政の運営等の公表は、町民の皆さんに町長などの特別職と一般職員の状況等に一層のご理解をいただくために公表するもので、町条例の規定に基づき平成30年度の概要についてお知らせします。

職員の採用及び退職等の状況（平成30年度）

（単位：人）

区　分	採用（A）		退　職（B）				（A）−（B）
	新採用	再任用	定年	再任用満了	勧　奨	普　通	
一般行政職	2	2	3	2	1	3	△5
技能労務職				1			△1
計	2	2	3	3	1	3	△6

（注）・一般行政職欄には、他に区分されない職種を含めております。
・採用(A)はH30.4.1　退職(B)は平成29年度の人数

人件費の状況（一般会計決算）

区　分	住民基本台帳人口（平成30年3月31日）	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費比率（B／A）	（参考）28年度の人件費比率
29年度	人 4,186	千円 4,258,264	千円 108,427	千円 624,975	% 14.7	% 16.8

（決算書資料、決算統計資料による）

職員給与費の状況（一般会計決算）

区　分	職員数 A	給　与　費				一人当たり給与費 B／A
		給　料	諸手当	期末・勤勉手当	計 B	
29年度	人 78	千円 250,777	千円 40,474	千円 98,544	千円 389,795	円 4,997,372

（決算統計資料による）

初任給と経験年数別・学歴別平均給料月額（一般行政職）

区　分	初任給	採用２年経過日給料額	経験年数別平均給料月額		
			10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満
大学卒	179,200円	191,100円	242,000円	323,500円	該当者なし
短大卒	159,800円	171,300円	該当者なし	該当者なし	該当者なし
高校卒	147,100円	155,500円	251,900円	299,800円	320,900円

（注）平成30年4月1日現在

主な職員手当の状況

手当名	内　容		
期末手当 勤勉手当		期末手当	勤勉手当
	6月	1.225月	0.90月
	12月	1.375月	0.90月
	計	2.60月	1.80月
扶養手当	配偶者　6,500円 父母等　6,500円 子　10,000円 ※満15歳から満22歳の子は、1人につき5,000円加算。		

手当名	内　容
住居手当	借家等家賃に応じて月額27,000円を限度(12,000円を超える場合に限る)
通勤手当	交通用具を使用する場合 2ｋｍ以上5ｋｍ未満　月額2,000円 5ｋｍ以上10ｋｍ未満　月額4,200円
特殊勤務手当	5種類 （うち代表的なもの） 蜂取扱作業手当　１回　500円

退職手当の状況

（一般職）

区　分	自己都合	勧奨・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度	47.709月分	47.709月分

（特別職）

区　分	任期（4年）
町　長	20.504月分
副町長	12.936月分
教育長	8.514月分

※退職手当は退職時の給料月額に退職事由や勤務年数に定められた支給率を乗じた額が北海道市町村職員退職手当組合から支給されます。
※教育長の任期は３年となり、支給月数も３年分の率となります。

部門別職員数の状況

（単位：人）

区　分	職　員　数		対前年増減数
	H29	H30	
議　会	3	3	
総　務	22	19	△3
税　務	6	7	1
労　働	1	1	
農林水産	6	6	
商　工	2	1	△1
土　木	6	5	△1
民　生	11	9	△2
衛　生	8	8	
教　育	10	10	
水道事業	2	2	
国保事業	2	2	
介護事業	2	2	
後期高齢事業	1	1	
合　計	82	76	△6

特別職の報酬等の状況（平成30年4月1日現在）

区　分		給料月額等
給　料	町　長	720,000円
	副町長	600,000円
	教育長	560,000円
報　酬	議　長	278,000円
	副議長	222,000円
	委員長	201,000円
	議　員	187,000円
期末手当	町　長 副町長 教育長	6月　2.125月 12月　2.275月 計　4.400月
	議　長 副議長 委員長 議　員	6月　2.125月 12月　2.275月 計　4.400月

定員適正化計画の数値目標及び進捗状況

⑴目標数と率

平成27年度から平成34年度までの８年間の計画とし、H29年4月1日現在の職員82名を平成30年4月1日現在で82名の目標値としてますが、退職者の増と再任用希望者の減により、目標値より減少しております。これによる職員の減少率は7.3%となります。

⑵平成30年4月1日現在の状況

計画数82名に対して76名となっています。

職員の分限及び懲戒処分の状況（免職処分を除く）

（平成29年度の処分状況：単位　人）

分　限　処　分			懲　戒　処　分				合　計
降　任	休　職	計	戒　告	減　給	停　職	計	
0	1	1	0	0	0	0	1

職員の年次有給休暇の使用状況（平成29年１月１日～平成29年12月31日）

総使用日数（a）	全体対象職員数（b）	平均使用日数（a）/（b）
８４１日	７３人	１１.５日

※退職者・休職者除く

役場からのお知らせ

町職員の人事異動

7月31日付けの町職員の人事異動についてお知らせします。（　）内は前課及び職名となります。

退職者

近藤　勝弘（産業課主査）

人権擁護委員の委嘱について

このたび、7月19日に人権擁護委員として、川合正子さんが再委嘱されました。

町民の皆さんの毎日の暮らしの中で児童・生徒のいじめ問題、不動産・登記等の法律相談や人権相談及び心配ごとの相談に応じます。お気軽にご相談ください。

■お問い合わせ先
町民課町民係
☎47-4681

伊能忠敬北海道測量開始記念ウォークの開催について

伊能忠敬没後200年を記念し、伊能忠敬測量隊の偉業を体験するため、『伊能忠敬北海道測量開始記念ウォーク』を開催します。

多数の参加者を募集しておりますので、参加を希望される方はお気軽にお問い合わせください。

■日時
9月8日（土）
午前8時30分集合
※午前11時終了予定

■集合場所
青函トンネル記念館駐車場
※マイクロバスで伊能忠敬北海道測量開始記念公園まで移動します。

■ウォーキングコース
伊能忠敬北海道測量開始記念公園から青函トンネル記念館までの約6km

■参加締切
9月5日（水）まで

■お問い合わせ先
産業課商工観光係
☎47-3004

平成30年度福島町敬老会の開催について

町では、高齢者の方々を対象に、長年にわたり地域社会の発展に貢献されたご労苦をたたえるとともに、その長寿を祝福するため、『敬老会』を開催します。

当日は、HBCラジオの収録を兼ねて、漫才や大道芸、歌などのプログラムを予定しております。たくさんの方の参加をお待ちしております。

■日時
9月22日（土）
午前10時から

■会場
福島小学校体育館

■お問い合わせ先
町民課町民係
☎47-4681

伊能大図フロア展の開催について

日本で初めて科学的方法によって日本の国土を実測し、作成された伊能大図を、その足跡とともに紹介するため、次のとおり開催します。

■日時
○9月28日（金）
午前10時から午後5時まで
○9月29日（土）
午前10時から午後4時まで

■場所
福島町総合体育館

■お問い合わせ先
産業課商工観光係
☎47-3004

サケの採捕の規制について

今年も福島川にサケが帰って来る時期になりました。

福島川では、北海道海面漁業調整規則により9月1日から12月10日までの期間、河口左右岸500m、沖合500m区域でのサケの採補が禁じられています。

また、10月1日から11月20日までの期間、日の出岬135度沖合1500mと白符慕舞ラインを結ぶ区域がサケ船釣り操業禁止となります。

禁止区域で採補した場合、密漁として厳しく罰せられますので、ルールを守って、資源の確保にご協力をお願いします。

■お問い合わせ先
産業課水産係
☎47-3002

福島町合葬式墓地が完成しました

近年の核家族化、少子化により墓地の承継者がいなくなるなど全国的な問題となっております。
このような状況から、町では、さまざまな事情で「お墓を継ぐ方がいない」「お墓の管理ができない」「お墓を建てることができない」方への選択肢の一つとして、合葬式墓地を整備しました。

■合葬式墓地とは

合葬式墓地は、従来の墓地とは異なり、一つのお墓に多くの方々の焼骨を埋蔵するお墓です。
管理は町が行いますので、将来のお墓の管理についての心配もありません。

■設置場所

福島町墓地公園内

■収容できる焼骨数

８００体

■受付開始日

平成30年9月3日（月）から

■受付場所

町民課窓口

■申込方法

所定の申請書に添付書類を添えて申請していただきます。詳しくは、町民課窓口にてご相談下さい。使用できる方は次のとおりです。

⑴焼骨がある場合

①申込者が福島町に住所又は本籍がある方が焼骨を埋蔵する場合
②福島町に住所又は本籍を有していた方の焼骨を埋蔵する場合
③町内の墓地から改葬して埋蔵する場合

⑵生前に登録する場合

ご自身の死後に、その焼骨の埋蔵を事前に希望される方の申し込みも可能とします。申請時には、あらかじめ死亡後に納骨を行う予定の方を定めていただきます。申請できる方は次のとおりです。

①福島町に住所又は本籍がある方で、申請時の年齢が65歳以上の方
②福島町に住所又は本籍がある方で身寄りがなく、配偶者、一親等以内の血族、姻族がいない方は65歳未満でも申請ができます。

■使用料

焼骨1体につき1万円（1回限り）

■記名板

希望により、墓誌にお名前等を刻印したプレートを貼ることができます。料金は実費負担となります。

■お問い合わせ先

合葬式墓地の申込などについては、町民課窓口または電話にてお気軽にお問い合わせください。
町民課町民係
☎４７-４６８１

国民年金のお知らせ

遺族年金とは

遺族年金は、一家の働き手や年金を受け取っていた方が亡くなった時に給付される年金です。亡くなられた方の年金の加入状況によって、「遺族基礎年金」か「遺族厚生年金」のいずれか、または場合によって両方支給される場合もあります。

遺族基礎年金

遺族基礎年金は、次のいずれかの要件に当てはまる場合、死亡した方によって生計を維持されていた「※子のある配偶者」または「※子」が受け取ることができます。

※子とは、死亡当時１８歳になった年度の３月３１日までの期間にある方、もしくは２０歳未満で障害等級１級または２級のいずれかに該当し、婚姻していない方のことを言います。

① 国民年金の被保険者である間に死亡したとき
② 国民年金の被保険者であった６０歳以上６５歳未満の方で、国内に住所を有していた人が死亡したとき
③ 平成２９年７月までに老齢基礎年金の受給権者であった方が死亡したとき
④ 保険料納付済期間、保険料免除期間および合算対象期間を合算した期間が２５年以上である方が死亡したとき

※①と②については、国民年金保険料の納付済期間及び免除期間、厚生年金保険の被保険者期間、共済組合の組合員期間の合計が３分の２以上であることが必要です。

遺族厚生年金

遺族厚生年金を受け取ることができる遺族は、死亡当時、死亡した方によって生計を維持されていた方が対象で、最も優先順位の高い方が受け取ることができます。

① 厚生年金保険の被保険者である間に死亡したとき
② 厚生年金保険の被保険者期間に初診日がある病気やケガが原因で、初診日から５年以内に死亡したとき
③ １級または２級の障害厚生（共済）年金を受け取っている方が死亡したとき
④ 平成２９年７月までに老齢厚生年金の受給権者であった方が死亡したとき
⑤ 保険料納付済期間、保険料免除期間および合算対象期間を合算した期間が２５年以上である方が死亡したとき

※①と②については、国民年金保険料の納付済期間及び免除期間、厚生年金保険の被保険者期間、共済組合の組合員期間の合計が3分の2以上であることが必要です。

次回の年金相談日のお知らせ

日時　９月６日（木）午前10時～12時・午後１時～３時　　場所　福島町役場

※函館年金事務所による年金相談は「予約制」のため、９月３日（月）正午までに相談したい内容を役場町民課年金係（☎47-4681）へ電話でお申し込み下さい。

お問い合わせ先	町民課　年金係　☎ 0139-47-4681（直通） 函館年金事務所　☎ 0138-82-8001

『かんたんおやつの料理教室』開催

７月２１日（土）、健康づくりセンター調理室にて、小学生を対象とした『かんたんおやつの料理教室』を開催し、児童１４名が参加しました。

講師に役場の管理栄養士と学校給食センターの栄養教諭が加わり、「ふんわり蒸しパン」作りと、おまけメニューの「アメジストゼリー（グレープ味）」を試食しました。

アンケートでは、料理教室、おやつタイム（試食）共に、全員が「とても楽しかった」と回答がありました。他にも「また作ってみたい」、「かき氷」や「炭酸入りのシャーベット」など、暑い時期に合ったおやつづくりの希望がありました。

今回は食育推進の一環として、教育委員会事務局及び福祉センター図書室と連携した料理教室を開催しました。年１回の開催ですが、調理体験の場として今後も続けていきたいと思います。

ふんわり蒸しパン

材料　10人分（約10個）

○ホットケーキミックス	１００ｇ
○黒砂糖	５０ｇ
○卵（Mサイズ）	１個
○牛乳	５０cc
○サラダ油	大さじ１

☆１人分の栄養価☆

エネルギー	７８kcal
たんぱく質	１.７ｇ
脂質	２.５ｇ
カルシウム	３０mg
鉄	０.４mg

小さい菊型カップで
約１０個できます

☆じゅんび☆

○用意するものをはかりで量ります。
○卵は小さい容器に割って入れます。
○蒸し器のお湯を沸かします。

☆つくりかた☆

① ボウルに卵を入れて、泡立て器でほぐします。
② ①のボウルに牛乳とサラダ油を入れて泡立て器でかき混ぜます。
③ ②のボウルにホットケーキミックスと黒砂糖を入れて泡立て器でかき混ぜます。
④ 型を用意し、スプーンで③の生地を均等に入れます。
⑤ ④を蒸し器に入れて、１５分程蒸します。
⑥ 竹串を刺して、生地が何もついてこない事を確認します。
　生地がつかなければ、蒸しパンを蒸し器からとり出します。
⑦ ⑥を冷まして、出来上がりです。

蒸す作業は
「大人の方に」
お願いしましょう

おまけメニュー「アメジストゼリー」は、**「ルルとララのきらきらゼリー」**
あんびるやすこ著の絵本を参考にしています。（福祉センター図書室で借りられます）

お問い合わせ先　福祉課　健康増進係　☎４７－４６８２

生涯学習コーナー

チロップ館レコード鑑賞会

７月１９日（木）にチロップ館で『レコード鑑賞会』を行いました。１３名の参加者は、レコードなどの楽曲を、懐かしみながら楽しんでいました。

福島町スポーツ少年団大活躍！！

７月２９日（日）に東京都で行われた『第３４回わんぱく相撲全国大会小学５年生の部』に、『第５回わんぱく相撲函館場所福島大会小学５年生の部』で優勝した吉田飛龍君（相撲スポーツ少年団）が出場しました。結果は惜しくも初戦敗退となってしまいましたが、「初めての全国大会出場の経験を次に活かしたい」と、来年のリベンジを誓ってくれました。

また、８月４日（土）から５日（日）まで宮城県で行われた『第６１回小学生・中学生全国空手道選手権大会小学６年生男子組手の部』に、『第５６回全北海道空手道選抜選手権大会小学６年生男子組手の部』で準優勝した星井慎太郎君（空手道スポーツ少年団）が出場しました。結果は２回戦での惜敗でしたが、「来年は中学生としての全国大会出場を目指し、これからの練習を頑張りたい」と、語ってくれました。

ジュニアスイミングスクール

８月７日（火）から１０日（金）までの４日間、町民プールで『ジュニアスイミングスクール』を開催しました。テーオースポーツクラブから講師を招き、幼児から中学１年生まで計４３名の参加者に水泳指導を行いました。子どもたちは最終日の泳力判定まで一生懸命練習をし、最後まで頑張って泳いでいました。

平成30年度　成人祭・成人式

8月13日（月）に福島大神宮で『成人祭』、8月14日（火）に福祉センターで『成人式』を開催しました。成人祭では全国的にも珍しい、「加冠の儀」などの伝統的な儀式を行いました。成人式には新成人36名が出席し、多くの来賓に祝福され、新成人の門出を迎えることができました。

＊９月総合体育館カレンダー＊

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	~~3~~	4	5	6	7	8
9	~~10~~	11	12	13	14	15
16	17	~~18~~	19	20	21	22
23	24	~~25~~	26	27	~~28~~	~~29~~
~~30~~						

●９月の行事予定

◇**子ども芸術鑑賞会**
期日 ９月８日（土）
場所 福島小学校

◇**かけっこ教室**
期日 ９月１日（土）
22日（土）
29日（土）
場所 総合体育館

◇**伊能大図フロア展**
期日 ９月28日（金）
29日（土）
場所 総合体育館

◇**福島町体育協会設立・総合体育館開館40周年事業**
期日 ９月30日（日）
場所 総合体育館

診療所だより ～やまゆりの風～

病院や調剤薬局に行くと「お薬手帳はお持ちですか？」と聞かれますよね。今月は、なぜお薬手帳が必要なのかお知らせします。

Q：なぜお薬手帳は必要なの？
A：お薬手帳には、現在服用している薬や過去に処方された薬の内容が記載されています。
そのため、いつ、どこの医療機関で、どのような薬を１日何回飲んでいるかなど、薬に関わる情報が記入されています。
お薬手帳があると、こんなに安心します。

お薬手帳は、皆さんの健康を安全に管理できます。いつも持ち歩きましょう。

１.重複処方や相互作用の予防

他の病院･薬局に行くときや､市販の薬を買うときにお薬手帳を提示すると、医師や薬剤師が服用中の薬剤を確認できるため、同じような薬を重複して飲んでしまうことや、飲み合わせの悪い薬を飲まないよう防止することができます。飲み合わせの悪い薬を飲むと、本来の効果が出ないことや逆に効果が効きすぎたり、強い副作用が出ることもあります。

２.副作用の再発防止

過去に薬剤での副作用があった場合、その薬剤を記入していると、他の病院で同じ薬が処方されるのを防ぐことができます。

３.外出時の急病やケガ

外出先での急病やケガでかかりつけの病院に行けない場合でも、いつも飲んでいる薬が記入されているので安心です。

光銭先生のちょっと一言

なるべく外出の時には、お薬手帳を持って出かけましょう。
万が一､不運にも救急車で運ばれるようなことがあった場合でも､携行していると、治療に当たる医師が手帳を見て、普段の病気を知ることができ、役に立ちます。

お薬手帳は**一人に一冊**です。どこの医療機関を受診した場合でも、同じ手帳に処方のシールを貼ってもらいましょう。

臨時休診日：9月６日（木）

福島町国民健康保険診療所
やまゆりクリニック

◎内科・消化器内科・小児科／院長　光銭健三

診　療　案　内

診療時間		月	火	水	木	金	土
午前	8：30～11：45	●	●	●	●	●	▲
午後	13：00～15：00	●	●	●	訪問診療	●	－

※受付は、診療時間終了の３０分前までです。

木曜日は 12 時まで診療
▲第２・４土曜日のみ診療

■お問い合わせ先
福島町字福島 139 番地１
☎(0139) 47－3101

9月 September 今月の行事予定

1 土
教 かけっこ教室 9:00～ 福島町総合体育館

2 日
産 どすこい朝市 7:00～ 青函トンネル記念館駐車場

3 月
福 ふれあい教室 13:30～15:00 吉岡支所（なごめ～る）

4 火
議 経済福祉常任委員会 11:00～ 議会議場

5 水
幼 ALTの先生と英語で遊ぼう！ 9:00～ 福島幼稚園
賄 こぐまクラブ（つばめ組） 10:00～ 福島保育所

6 木
賄 プール活動（つばめ組） 10:00～ 福島保育所
賄 ゆりっこ広場 10:00～11:30 子育て支援センター
町 年金相談 10:00～12:00 福島町役場
13:00～15:00 福島町役場
福 歯科検診フッ素塗布 13:00～13:30 健康づくりセンター

7 金
消 第18回防火パークゴルフ大会 9:00～ パークゴルフ場

8 土
福 早朝ウォーキング 6:00～ 福祉センター前集合
産 伊能忠敬北海道測量開始記念ウォーク 8:30～ 青函トンネル記念館駐車場
教 子ども芸術鑑賞会 10:00～ 福島小学校体育館
教 よみきかせの会 11:00～11:30 福祉センター図書室
福 第19回ふくしま健康フェスティバル 13:30～ 福祉センター

9 日
消 救急医療週間（9月14日まで）
産 どすこい朝市 7:00～ 青函トンネル記念館駐車場

10 月
福 てんとうむし教室 10:00～11:30 健康づくりセンター

11 火
福 ふれあい教室 10:00～11:30 浜中母と子の家
13:30～15:00 健康づくりセンター
教 移動図書事業 10:15～ 福島小学校
14:15～ 吉岡小学校
議 議会運営委員会 15:00～ 議会委員会室

12 水
賄 施設見学（つばめ組5歳児） 9:50～ 福島保育所
幼 ちびっこ広場 10:00～ 福島幼稚園
福 リハビリ教室 10:00～11:30 健康づくりセンター

13 木
賄 ゆりっこ広場 10:00～11:30 子育て支援センター
福 健康料理教室（テーマ：血液サラサラクッキング） 10:00～12:00 健康づくりセンター

14 金
観 福島大神宮例大祭宵宮祭 17:00～18:00 福島大神宮本殿

15 土
観 福島大神宮例大祭祭礼行列（福島大神宮より出発） 8:00～16:00 町内一円

16 日
観 福島大神宮例大祭祭礼行列（月崎神社より出発） 9:00～16:00 町内一円
観 福島大神宮例大祭本祭 16:00～17:30 福島大神宮本殿

17 月 敬老の日

18 火

19 水
議 定例会9月会議 10:00～ 議会議場
幼 うんどう会リハーサル 10:00～ 福島幼稚園
賄 福島保育所誕生会（バイキング給食） 10:00～ 福島保育所

20 木
議 定例会9月会議 10:00～ 議会議場
賄 ALT訪問（英語で遊ぼう） 10:00～ 福島保育所
賄 ゆりっこ広場 10:00～11:30 新緑公園
福 乳幼児健診（ブックスタート事業） 13:30～14:30 健康づくりセンター

21 金
議 定例会9月会議 10:00～ 議会議場
福 育児教室 10:00～12:00 子育て支援センター
13:30～15:00 健康づくりセンター
幼 うんどう会準備 13:00～ 福島幼稚園
産 無料法律相談 13:00～16:00 福島町役場

22 土
教 かけっこ教室 9:00～ 福島町総合体育館
消 第1回福島消防フェア 9:30～ 海峡横綱ビーチ駐車場
幼 第64回うんどう会 10:00～ 福島幼稚園
町 敬老会 10:00～ 福島小学校体育館
産 ＨＢＣラジオ公開録音 11:00～ 福島小学校体育館

23 日
産 どすこい朝市 7:00～ 青函トンネル記念館駐車場
産 新そばまつり 10:00～15:00 福祉センター

24 月 振替休日

25 火
消 消火栓放水試験（10月5日まで）
議 定例会9月会議 10:00～ 議会議場
福 ふれあい教室 10:00～11:30 あづま～る
13:30～15:00 三岳母と子の家
賄 交通安全街頭啓発協力（つばめ組） 10:30～ 福島保育所

26 水
議 定例会9月会議 10:00～ 議会議場
幼 ちびっこ広場 10:00～ 福島幼稚園
福 リハビリ教室 10:00～11:30 健康づくりセンター
賄 避難訓練（風水害） 12:30～ 福島保育所
町 人権相談・行政相談 13:00～15:00 福島町役場

27 木
賄 福島保育所秋の遠足（ひよこ・はと・つばめ4歳児） 新緑公園
賄 福島保育所親子バス遠足（つばめ組5歳児） 七飯方面
賄 ゆりっこ広場（運動保育） 10:00～11:30 吉岡総合センター
福 温泉健康相談 10:30～15:30 吉岡温泉
福 介護家族交流会 13:30～15:00 健康づくりセンター

28 金
幼 おめでとう！誕生会 10:00～ 福島幼稚園
産 教 伊能大図フロア展 10:00～17:00 福島町総合体育館
教 第3回高齢者学級 13:00～ 福祉センター

29 土
教 かけっこ教室 9:00～ 福島町総合体育館
幼 絵本の広場 9:00～ 福島幼稚園
産 教 伊能大図フロア展 10:00～16:00 福島町総合体育館

30 日
産 どすこい朝市 7:00～ 青函トンネル記念館駐車場
教 福島町体育協会設立・総合体育館開館40周年事業 9:00～ 福島町総合体育館

お問い合わせ先 - telephone -

議	議会事務局 (47)2215	産	産業課 (47)3004
総	総務課（代表） (47)3001	吉	吉岡支所 (48)5211
企	企画課 (47)3007	教	教育委員会 (47)3675
税	税務課 (47)4683	賄	認定こども園福島保育所 (47)3440
町	町民課 (47)4681	幼	福島幼稚園 (47)2233
福	福祉課 (47)4682	消	福島消防署 (47)2119
建	建設課 (47)3006	観	観光協会 (47)3004

地域おこし協力隊のふくしま散歩！

地域おこし協力隊
猪熊　矩嗣

さて今回は、一般社団法人福島町まちづくり工房が２０１９年春に本格運航予定で、現在（8月3日（金）から9月14日（金）まで）、町民の皆さんを対象にモニター運航をしている『岩部クルーズ』についてお知らせしたいと思います。

運航内容は岩部漁港発着で、「シタン島」「ツヅラ沢」「青の洞窟」「矢越八幡神社」など多くの景観と絶景、そして航路内の福島町の歴史を絡めたガイドを聞きながら巡り、途中、「耳岩」の前でドローンによる記念撮影もあり、所要時間約90分で岩部海岸を大いに満喫出来ます。

予約も好調で、私も実際に乗船した方にお話を伺いましたが、「景観だけでなく、町民でも知らなかったガイド内容も多くて感動した。また乗船したい。」と言っていたのが印象的です。

町外からのお客様を増やすには、テレビＣＭやインターネットの活用など様々な方法がありますが、その中でも口コミがとても大切です。前出にある乗船した方の感想が信憑性的にも効果があるようです。９月はまだ若干空きがあるかもしれませんので、この機会に一度乗船していただき、日常会話で何気なく感想を話すことが福島町のＰＲに繋がるかもしれません。

▲岩部クルーズ中の「青の洞窟」

地域おこし協力隊
杉原　健伸

福島町に帰ってきて5ヶ月が経ち、4月から多くの行事に参加させていただきました。最近ではたくさんの町民の方にお声をかけていただき、大変嬉しく思っています。

さて、相撲も大会のシーズンになり、相撲少年団も各種大会に参加させていただいておりますが、福島町の子ども達に「もっと相撲に興味を持ってもらいたい」という気持ちで始めた『相撲に親しむ教室』を今年も開催させていただきました。自分の小学生時代にはなかった行事で、開催前は子どもたちがどんな表情で相撲に取り組むのか楽しみでした。いざ始まると、真剣な眼差しで相撲に取り組んでいる子どもたちの姿を見て、自分が相撲を始めた頃の気持ちを思い出しました。7月15日（日）には、『第20回千代の富士杯争奪相撲大会』が開催され、道内外から総勢77名の選手が参加されました。今までは選手や指導者側として大会に携わることが多かったのですが、今回初めて大会運営をさせていただきました。選手側としての意見や、指導者側の意見を少しずつ取り入れながら準備を進め、無事に大会を開催することができました。今後も、子どもだけでなく、たくさんの町民の方にも「相撲の面白さ」を伝え、相撲大会会場まで足を運んでいただけるように頑張っていきます。

今回、行事の運営をする中で、今までの自分には見えなかった部分や反省・課題を次に活かし、「横綱の里」として相撲を盛り上げていきたいと考えています。

特定建設業　豊かな技術と確かな信頼工事
株式会社桧山電気工業
本　社 住所：檜山郡厚沢部町字富栄611-4
電話：0139－64－3331
URL：http://www.hiyama-denki.co.jp
営業所住所：松前郡福島町字福島524
電話：0139－47－3622
E-mail：hiyama02@beach.ocn.ne.jp
北海道グリーン・ビズ認定、北海道と家庭教育サポート企業協定締結

桧山電気はこんな会社
みんなまってるよ～　北斗営業所　社内旅行

営業所の社員です
社員募集中

新規開設しました！

大阪・道頓堀に
行ってきたよ～！

お知らせ

平成30年度救急医療週間に係るAED体験の実施について

9月9日（日）から9月14日（金）までの6日間、福島消防署前にAED体験コーナーとしてテントを設置しています。消防車両の乗車体験も行っていますので、是非お越しください。

また、期間中、普通救命講習も行っておりますので、受講希望の方は事前にお問い合わせください。

■実施場所
福島消防署

■お問い合わせ先
福島消防署救急通信係
☎47-2119

消火栓の点検及び放水試験について

消火栓の点検及び放水試験を次のとおり実施します。

点検の際、水道水が多少濁る場合がありますので、皆様のご理解の程、よろしくお願いいたします。

なお、実施当日は、消防車等で事前に皆様にお知らせいたします。

■日時
9月25日（火）から10月5日（金）まで
午前8時30分から正午まで
（土・日・祝日は実施しません）

■範囲
千軒地区を除く全町

■お問い合わせ先
福島消防署
☎47-2119

はこだて福島会総会が開催されます

函館市近郊在住者で、ふるさとである福島町の発展と、福島町に縁のある方々との親睦、交流を図ることを目的として設立された「はこだて福島会」の平成30年度総会が、次のとおり開催されます。

多数の参加と新規会員の募集をしておりますので、参加希望の方はご連絡ください。

■日時
10月6日（土）
午後6時　総会
午後6時30分　懇親会

■場所
ホテル函館ロイヤル
（函館市大森町16-9）

■参加費
懇親会費　6，000円

■参加締切
9月20日（木）まで

■お問い合わせ先
はこだて福島会
幹事長　富山　春巳
☎090-9432-1190

「全国一斉！法務局休日相談所・講演会」を開設します

函館地方法務局では、土地・建設・会社に関する登記、相続の相談、土地の境界問題、いじめや虐待などの人権問題、無戸籍問題、相続税などの税金に関する問題などの相談所・講演会を開設します。相談所、講演会ともに予約が必要です。

■日時
10月7日（日）
【相談所】
午前10時から午後4時まで
【講演会】
午前10時から午後4時まで
※公証人による遺言の講演会となります。

■会場
函館地方法務局

■予約
10月4日（木）までの平日午前8時30分から午後5時15分まで

■お問い合わせ先
函館地方法務局
☎0138-23-9516

9月1日は「防災の日」、はじめよう身近な防災・減災

いつ、どこで発生するか分からない災害ですが、私たちの事前の取り組みで、被害を最小限に抑えることができます。家庭や地域で「できるところから」始めましょう。

○家の中や周囲の安全対策をしましょう

家具は、安全なスペースが確保できるよう配置換えをし、転倒防止のため、柱などに金具や固定器具を使って固定します。寝室に置く場合は、体の上に倒れてこないようにしましょう。また、ガラスが飛び散らないように、飛散防止のフィルムを張りましょう。外にある倉庫やブロック塀などの点検も、忘れずに行いましょう。

○非常持出品などを準備しましょう

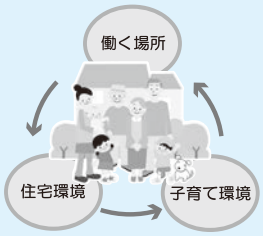
飲料水や食料、懐中電灯、ラジオなど、担いで運べる最小限のものを持出し、袋に準備しておきましょう。非常食やメガネ、常備薬の用意や、賞味期限、使用期限の確認も忘れずに。

○家族や地域で話し合いましょう

災害発生時の避難経路、避難場所、家族が離れ離れになった場合の連絡方法の確認など、防災について家族や地域で話してみましょう。

お問い合わせ先　総務課　総務防災係　☎47-3001

ご存知ですか？　福島町の制度を有効利用してください！



町では、次のとおり①**出産祝金**、②**家の新築及び購入**、③及び④**水産業・農林業の担い手**、⑤**人財育成支援**、⑥**空家管理**の制度を制定し、奨励金等の交付をしております。

各制度を利用される方は、随時受け付けしておりますので、下記のお問い合わせ先にご相談ください。

※各制度には、一定の基準があります。ご利用前に必ずご確認ください。

① **出産祝金交付事業**……町内に居住し、住民登録を行っている方で、お子さんが生まれた方へ祝金を交付します。
【お問い合わせ先：企画課　企画係　☎47-3007】

② **定住促進住宅等奨励事業**……町内に居住し、住民登録を行っている方で、住宅の新築・中古住宅を購入した方へ奨励金を交付します。※建替えやリフォームは対象となりません。
【お問い合わせ先：企画課　企画係　☎47-3007】

③ **水産業担い手支援事業**……町内に居住し、住民登録を行っている方で、新たに漁業への就労を希望する方へ奨励金等を交付します。※概ね45歳以下の方
【お問い合わせ先：産業課　水産係　☎47-3002】

④ **農林業担い手養成事業**……町内に居住し、住民登録を行っている方で、新たに農林業への就労を希望する方へ奨励金等を交付します。※概ね45歳以下の方
【お問い合わせ先：産業課　農林係　☎47-3002】

⑤ **人財育成支援事業**……町内に居住し、町内の各団体・企業に所属している方、又は就業に向け活動しており、資格取得や研修会等参加・開催を予定している方へ助成金等を交付します。
【お問い合わせ先：企画課　企画係　☎47-3007】

⑥ **空家等対策支援事業**……町内に建っている空家及び空家となる見込みの建物を解体する費用の一部を、所有者及び相続人の方に、助成金として交付します。
【お問い合わせ先：建設課　空家担当　☎47-3006】

放水体験　消防車と綱引き　煙体験　ドクターヘリ展示　消防車・救急車乗車体験

第１回 福島消防フェア 開催!!

と　き：平成３０年９月２２日（土）９：３０～１１：３０（雨天中止）

ところ：海峡横綱ビーチ駐車場

体験したお友達には、おかしやおもちゃをプレゼント！みんなで遊びに来てね！

※詳細は福島消防署まで（☎４７－２１１９）　※天候等の条件により、ドクターヘリが来られない場合があります。

知内診療所

知内町字重内31番地130
TEL：01392-5-3509

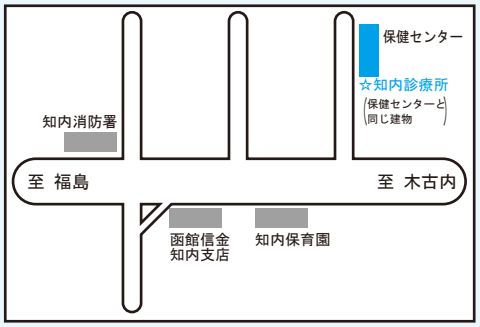
医師：山内賢二（院　長）

●整形外科・皮膚科・麻酔科・内科・外科　医師：山内（やまのうち）　賢二（けんじ）（院長）

曜　日	診　療　時　間
月・火・水・木・金及び第１・３・５土曜日	８：３０～１２：００
月・火・水・木・金	１４：００～１７：３０

●整形外科　医師：山根　繁（函館中央病院名誉院長）

曜　日	診　療　時　間
隔週水曜日	１４：００～１６：００（受付時間 12:00～）



ちびっこギャラリー

9月は福島幼稚園のみなさんの作品です

『秋の風景』～ススキと赤とんぼ～

後列左から　しまもと りく くん　いしかわ ほの ちゃん　にいやま めい ちゃん　たかだ ゆゆ ちゃん　まるい ともや くん　かわむら えいと くん
前列左から　にしざわ さく くん　かわむら ゆうが くん　ほんま もも ちゃん　むらかみ こういち くん　しまもと みお ちゃん　よしざわ あすみ ちゃん

吉岡温泉だより　9月の風呂の日

26日（水）

温泉で心も体もリフレッシュ！
風呂の日は、ちょっと得した気分！
家族みんなで、温泉へ出かけましょう！

●サービスカードのスタンプを１個サービス！
●抽選により回数券（6枚）をプレゼント！

7月風呂の日の当選者

吉　岡　川口定子　さん
日　向　舟越康昭　さん
月　崎　村山喜久江　さん
月　崎　柳田伸矢　さん
月　崎　住吉政照　さん
月　崎　稲村順一　さん
三　岳　ウェブ海羅　さん
松前町　鶴ヶ谷陽一　さん
松前町　大谷昌裕　さん
函館市　八木ひとみ　さん

おめでとうございます！

秋の全国交通安全運動

秋は、日没時間が早まることから、夕方から夜にかけての自転車、歩行者の見落とし、発見の遅れによる交通事故が心配されます。

交通事故による死傷者を一人でも少なくするため、町民の皆さん一人ひとりが交通安全に対する意識を高め、交通事故の防止に努めましょう。

◆実施期間

9月21日(金)～30日(日)

運動の重点

①子どもと高齢者の交通事故防止
②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
③全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用
④運転運転の根絶
⑤居眠り運転による交通事故防止

【総務課　車両係　☎47-3001】

ふるさと応援基金

平成30年8月27日現在までの寄付金が下記のとおりとなりました。ありがとうございました。

期　間	件数	寄付金
平成18年4月～平成30年3月	824件	25,986,222円
平成30年4月～平成30年8月	55件	345,000円
小　計　①	879件	26,331,222円
使ったお金②	8件	1,939,000円
①－②		24,392,222円

福島町ふるさと応援基金事業を募集しています！

詳しい内容は、町ホームページで！

お問い合わせ先　企画課企画係　☎47-3007

わが家のアイドルで～す

小熊　瑛菜　ちゃん

平成29年2月10日生まれ

父　小熊　伸嘉　さん（吉田町）

おうちの方より一言

歌とおどりが大好きな、えいなです！

わが家のアイドル募集中！

このコーナーに登場してくれるお子さんを募集しています！掲載を希望される方は、企画課広報広聴係（☎47－3007）までご連絡ください。

よろこび・かなしみ

7月20日～8月27日届出分

☆おたんじょうおめでとう

お名前	地区名	保護者
三関　莉愛ちゃん	丸山団地	裕也さん

☆おくやみもうしあげます

亡くなった方	年齢	地区名
坂口　典秋さん	53歳	日向2
木立　勝男さん	88歳	緑　町
江口　セチさん	78歳	三岳1
澤田キミヱさん	87歳	吉野2
富山久美子さん	63歳	日向1
花田　忍さん	71歳	福島2
増川ムツ子さん	90歳	新栄町
新山　トキさん	91歳	三岳1
松村千恵子さん	63歳	松　浦

今月の運転免許更新時講習

○優良運転者講習（30分講習）
9月6日（木）午後6時
福島町福祉センター

○松前町の講習
9月20日（木）
松前町総合センター

●違反講習　午前10時
●優良講習　午後1時
●一般講習　午後2時
●初回講習　午後3時45分

☆運転免許更新手数料　2，500円

☆更新時講習手数料

○優良運転者	500円
○一般運転者	800円
○初回・違反者	1，350円
○高齢者	
70歳～74歳	5，600円
75歳以上	5，200円
小型特殊のみ	2，250円

更新時講習を受講する場合は、事前に松前警察署で更新手続きを行うことが必要ですので、ご注意願います。

詳細は、松前警察署交通係（☎42－3110）までお問い合わせください。

広報ふくしま　第742号

平成30年9月1日発行

発行　福島町

☎（0139）㊼3001

http://www.town.fukushima.hokkaido.jp/

E-mail info@town.fukushima.hokkaido.jp

印　刷　㈱長門出版社印刷部

日曜当番医

9月2日　小笠原クリニック
9日　やまゆりクリニック
16日　（木古内町国保病院）
23日　（松前町立松前病院）
30日　（木古内町国保病院）

※診療時間は、午前9時から午後3時までです。

人口と世帯

（平成30年7月末現在）

		前月比
人口	4，150人	－16人
男	1，926人	－6人
女	2，224人	－10人
世帯数	2，132世帯	－9世帯

スピードダウンキャンペーン実施中！